

セクション1 製造者情報および製品名

製品名称： シリコンオイルボトレ S-H1

製品記号： R95-6004

製造者： キヤノン株式会社

住所： 〒146-8501 東京都大田区下丸子 3 - 30 - 2

問合せ先： キヤノン販売株式会社 製品安全推進担当 電話番号：03-6719-9729

住所： 〒108-8011 東京都港区港南 2 - 16 - 6

MSDS番号： SO0004-0302

セクション2 物質の特定

単一製品・混合物の区分： 単一製品

危険有害成分

化学名/官報公示番号	CAS #	重量%	日本産業衛生学会勧告値
なし			

化学名	労働安全衛生法管理濃度	USA OSHA PEL
なし		

化学名	ACGIH TLV	DFG MAK
なし		

セクション2 物質の特定 - 続き

発がん物質

化学名	CAS #	記載文献
なし		

その他の成分

化学名 / 一般名	重量%
メチルフェニルポリシロキサン (68083-14-7)	100

セクション3 危険有害性の分類

分類の名称： 分類基準に該当しない。

緊急時対応の概要： 無色透明、無臭の液体。

可能性のある健康影響と症状：

吸入： 通常の意図された使用条件下では、蒸気吸入による危険性は殆どない。

経口： 有用な情報はない。

眼： わずかに刺激性があるかもしれない。

皮膚： わずかに刺激性があるかもしれないが、重大な影響は予測されない。

慢性影響： 情報なし

暴露により一般的に悪化することが知られている医学的症状：

情報なし

セクション4 応急措置

応急措置：

吸入： 通常の意図された使用条件下では該当しない。
万が一多量に吸い込んだ場合は、新鮮な空気のある場所へ移動させ、
医師の助言を得ること。

経口： 意識がある場合は、水で口の中に残ったものを取り除き、
意識がない場合は、口から何も与えないこと。
直ちに医師の助言を得ること。

眼： 直ちに流水で最低15分間洗浄すること。
刺激が残るような場合は、医師の診察を受けること。

皮膚： 乾いた布等で拭き取った後、石鹼水でよく洗浄すること。
刺激が残るような場合は、医師の助言を得ること。

医療専門家への
注意： なし

セクション5 火災時の措置

消火方法：

消火剤： 泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素

不適切な消火剤： 情報なし

特別な消火方法： なし

例外的な火災および
爆発の危険性： なし

火災および爆発性：

引火点()： > 300 (開放系)

可燃(爆発) 限界： データなし

自然発火温度()： データなし

燃焼性： 可燃性には該当しないが、火中に投げると燃える。

セクション5 火災時の措置 - 続き

自然発火性： データなし

爆発性： データなし

酸化性： データなし

危険な燃焼生成物： 一酸化炭素、二酸化炭素、ホルムアルデヒド

その他の性質： なし

セクション6 漏出時の措置

人に関する注意： 眼との接触や、長期及び繰り返しの皮膚への接触を避けること。
こぼすと床が滑りやすくなるので気をつけること。

環境に関する注意： 情報なし

浄化方法： ウェス等で拭き取り回収する。

セクション7 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い方法： 眼との接触や、長期及び繰り返しの皮膚への接触を避けること。
手や眼、衣服に付いた時は、速やかに洗浄すること。

保管方法： 使用しない時には、容器をきちんと閉めておくこと。
冷暗所に保管すること。
熱や炎から避けること。
横にして置かないこと。
子供の手の届かないところに置くこと。

セクション 8 暴露防止措置

暴露指針： 設定されていない。

工学的管理： 適切な換気を行うこと。

個人保護具：

呼吸器の保護： 必要 不要

眼 / 顔の保護： 必要 不要
必要な場合は、保護眼鏡を着用のこと。

皮膚の保護： 必要 不要
必要な場合は、ゴム手袋を使用のこと。

セクション 9 物理 / 化学的性質

外観： 無色透明な液体

臭い： 無臭

pH： 適用外

沸点 / 範囲()： 適用外

融点 / 範囲()： 適用外

分解温度()： データなし

引火温度()： > 300 (開放系)

燃焼 (爆発) 限界： データなし

自然発火点()： データなし

燃焼性： 可燃性には該当しないが、火中に投げると燃える。

自然発火性： データなし

爆発性： データなし

酸化性： データなし

蒸気圧： ほとんどなし(25)

蒸気密度： 適用外

密度 / 比重： 1.05 (25)

水溶性： 不溶 (< 1 ppm)

脂溶性： データなし

分配係数：
(n-オクタノール / 水) データなし

蒸発率： ほとんどなし

蒸発速度： 適用外

セクション10 危険性情報 (安定性・反応性)

安定性： 安定 不安定

避けるべき条件： なし

避けるべき物質： なし

有害な分解生成物： 一酸化炭素、二酸化炭素
シリコンオイルは、150℃以上でホルムアルデヒドを発生する可能性がある。

危険な重合反応： 重合することがある 重合しない

避けるべき条件： なし

セクション11 有害性情報

急性毒性：

吸入： データなし

経口： 類似メチルフェニルポリシロキサンからの予測値
oral-rat : LD50 > 5000 mg/kg

眼： データなし

皮膚： データなし

感作性： データなし

変異原性： データなし

生殖毒性： データなし

セクション11 有害性情報 - 続き

発がん性： 国際がん研究機関(IARC)、米国国家毒性プログラム(NTP)、米国労働省安全衛生局(OSHA) 及びEU指令(67/548/EEC)付属書 といった、世界的に広く認められた発がん性物質リストに記載されている人に対する発がん物質やその疑いのある物質は使用していない。

その他： なし

セクション12 環境影響情報

移動性： データなし

持続性 / 分解性： データなし

蓄積性： データなし

生態毒性： データなし

その他の有害性： データなし

セクション13 廃棄上の注意

廃棄方法： 国の法律や地方自治体の条例に従うこと。

セクション14 輸送上の注意

国連番号： 該当しない

国連輸送品目名： 該当しない

国連分類： 該当しない

国連包装等級： 該当しない

特別な注意： なし

セクション 15 適用法令

消防法 危険物 第四類 引火性液体 第四石油類
化学物質管理促進法 対象外
労働安全衛生法 通知対象物 該当しない
毒物及び劇物取締り法 毒物及び劇物 該当しない

セクション 16 その他

その他の情報：
なし

参考文献：

米国 労働省, 29CFR Part 1910
米国 環境保護局(EPA), 40CFR Part 372
米国 消費者製品安全委員会(CPSC), 16CFR Part 1500
米国産業衛生専門家会議(ACGIH), Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents and Biological Exposure Indices
米国 保健福祉省 国家毒性プログラム(NTP), Annual Report on Carcinogens
世界保健機構(WHO) 国際がん研究機関(IARC), IARC Monographs on the Evaluation on the Carcinogenic Risk of Chemicals to Humans
ドイツ学術振興会(DFG), List of MAK and BAT Values
EU 指令 76/769/EEC, 67/548/EEC, 1999/45/EC
EU 規則 (EC)2037/2000, (EC)304/2003

略語：

EU : European Union
OSHA PEL : Occupational Safety and Health administration(米国労働安全衛生局)で定めたPermissible Exposure Limit(許容暴露限度値)
ACGIH TLV : American Conference of Governmental Industrial Hygienists(米国産業衛生専門家会議)で定めたThreshold Limit Values(許容限度値)
DFG MAK : Deutsche Forschungsgemeinschaft(ドイツ学術協会)で定めたMaximale Arbeitsplatzkonzentrationen ,Maximum Concentration at the workplace(作業場における最高(許容)濃度)
TWA : Time Weighted Average(時間加重平均)
IARC : International Agency for Research on Cancer(国際がん研究機関)
NTP : National Toxicology Program (USA)(米国国家毒性プログラム)
OSHA : Occupational Safety and Health Act. (米国労働安全衛生法)

本資料中の記述は通常の使用条件の場合に適用されるものです。また、記述内容は作成時における情報に基づいています。

発行日付： 1998年3月19日

改訂日付： 2001年7月2日